

令和7年度 環境教育・子どもワークショップ

ユースファシリテーター グラフィッカー大募集!!

子どもの学びを
サポートする
※詳しくは裏面へ



札幌市環境局では、札幌市内の児童会館の子どもたちを対象としたオンラインと対面をミックスした環境教育・子どもワークショップを行います。そこで、ワークショップ当日、児童会館に赴き子どもたちの学びをサポートするユースファシリテーター、ユースグラフィッカーをそれぞれ募集します。事前に研修を行いますので、活動経験の有無は問いません。環境問題、教育、子ども、対話などにご興味がある方は、ぜひご参加ください!



応募
条件

- 当企画に関心のあるユース(高校生から25歳以下)
- 研修、ワークショップ当日の全日程に参加可能な方

※日程については裏面をご覧下さい。

募集
人数

ファシリテーター:6名程度 グラフィッカー:6名程度

※定員に達し次第、受付を終了します。

応募
期間

令和8年1月26日(月)まで

申込
方法

下記のサイト又は二次元コードから専用のフォームにて
<https://forms.gle/vQ3Hy29ef38fQLAF7>



その他

ワークショップ当日については
交通費等を含めた謝礼を支給します。



対話の場づくり屋 SNUG 代表
長谷川 友子 氏

2020年より「公正な対話の場づくり」に特化したファシリテーター、ワークショップコーディネーター、研修講師業として活動中。2023年度から2025年度の「さっぽろ気候変動タウンミーティング」(主催:札幌市環境局)のコーディネーター・ファシリテーター、2022年度から2025年度の「札幌市子ども議会」(主催:札幌市子ども未来局)のファシリテーターなど子どもやユース、市民、企業等、多様な参加者が対象の対話の場づくりを多数担当。



グラ
フィッカー
講師
レゾナントサイン 代表
酒井 麻里 氏

会社員時代からファシリテーターとして、様々なワークショップや対話をファシリテートする中で「話し合いの可視化」をしてきている。2019年レゾナントサイン設立。独立後は、ワークショップ、対話、研修などをファシリテートしつつ、言葉にされたこと、言葉にならないことの両方をグラフィックに描いている。共著に『描いて場をつくるグラフィック・レコード』(学芸出版社)がある。



主催: 札幌市環境局
協力: 対話の場づくり屋 SNUG

みらいを想う
Think Green

環境首都

SAPP
CRO

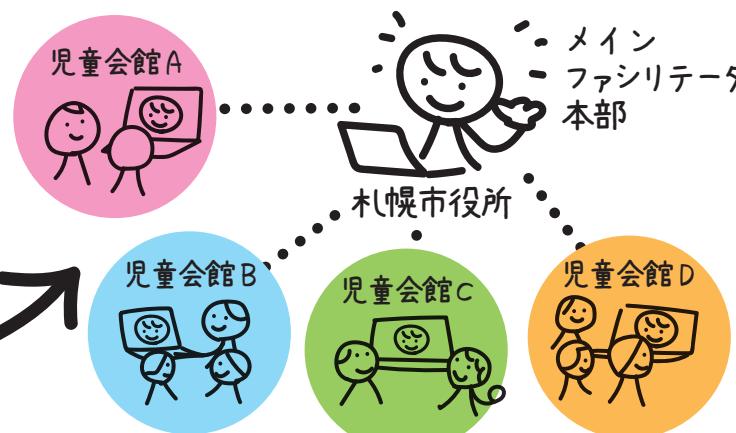
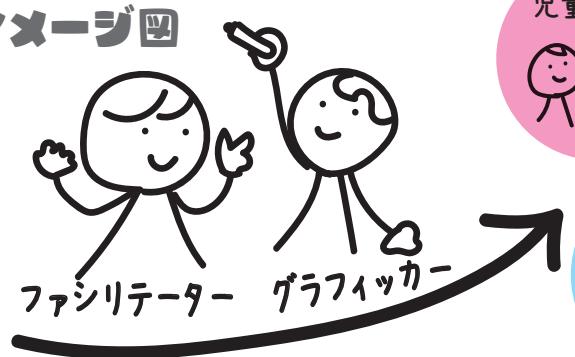
ファシリテーターって どんなことするの?

子どもたちにプログラムをわかりやすく伝えたり、
問い合わせることによって
子どもたちの学びをサポートします。

環境教育・子どもワークショップとは??

各児童会館の子どもたちが、対話を通して地球規模で起きている環境問題について学び、
課題解決のために自分たちで考え、行動することを目指しています。

ワークショップ当日 イメージ図



ワークショップ当日、ファシリテーターとグラフィッカーは、派遣先の児童会館で、
子どもたちの学びをサポートする役割を担います。

研修
日時/場所

【日時】第1回 令和8年1月29日(木) 18:00~20:00

第2回 令和8年2月5日(木) 18:00~20:00

第3回 令和8年2月12日(木) 18:00~20:00

【場所】 第1回・第2回 **札幌エルプラザ2階** 会議室1・2 (札幌市北区北8条西3丁目)
第3回 **札幌市役所12階** 1・2号会議室 (札幌市中央区北1条西2丁目)

**ワークショップ
本番**
日時/場所

【日時】令和8年2月21日(土) 10:30~11:30

【場所】札幌市内の児童会館 ※9:30頃に現地集合していただきます。

お問い合わせ先

札幌市環境局環境都市推進部環境政策課 担当:前原、谷内

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所12階

メール:think.green@city.sapporo.jp 電話番号:011-211-2877 フax番号:011-218-5108